

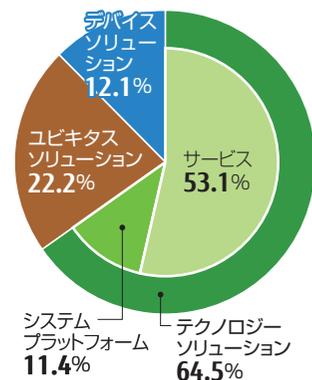
平成26年度中間期の連結決算概要 詳細は、当社ホームページ(<http://pr.fujitsu.com/jp/ir/finance/>)に掲載の「2014年度 第2四半期 連結決算概要」をご参照ください。

平成26年度中間期連結業績

決算ハイライト (単位：億円)

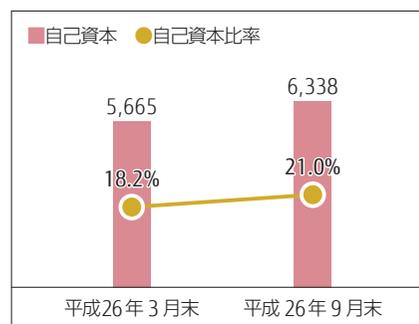
| | 平成25年度中間期 | 平成26年度中間期 |
|---------------|-----------|-----------|
| 売上収益 | 21,516 | 21,928 |
| 営業利益 | 303 | 322 |
| 当期利益 | 146 | 241 |
| フリー・キャッシュ・フロー | △545 | △47 |

売上比率



* 売上収益はセグメント間の内部売上収益を含みます。

自己資本比率 (単位：億円)



* 自己資本比率は、自己資本÷資産合計により算出しております。なお、自己資本は、利益剰余金、資本金、資本剰余金、自己株式およびその他の資本の構成要素で構成されております。

平成26年度業績見通し

(単位：億円)

| セグメント | 平成25年度実績 | 平成26年度予想 |
|---------------|----------|----------|
| テクノロジーソリューション | 32,430 | 33,200 |
| コビキタスソリューション | 11,254 | 10,400 |
| デバイスソリューション | 6,002 | 5,900 |
| その他／消去又は全社 | △2,063 | △1,500 |
| 合計 | 47,624 | 48,000 |
| テクノロジーソリューション | 2,330 | 2,380 |
| コビキタスソリューション | △268 | 70 |
| デバイスソリューション | 115 | 240 |
| その他／消去又は全社 | △705 | △840 |
| 合計 | 1,472 | 1,850 |
| 当期利益 | 1,132 | 1,250 |
| フリー・キャッシュ・フロー | 475 | 800 |

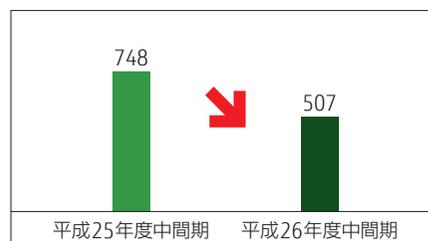
売上収益

営業利益

* 売上収益はセグメント間の内部売上収益を含みます。

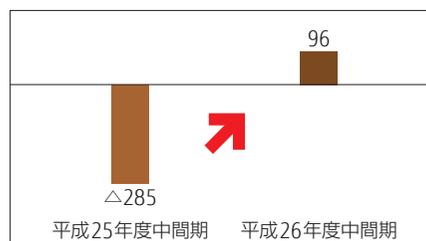
* 「その他／消去又は全社」には、全社費用(基礎的試験研究などの戦略費用および当社グループ経営に係る共通費用)のほか、次世代スーパーコンピュータ事業などが含まれております。

セグメント別営業利益 (単位：億円)



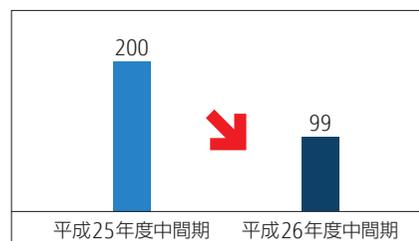
テクノロジーソリューション

● システムインテグレーションおよびサーバは、前年同期にあった大型システム商談の反動による減収影響があったことに加え、北米向け光伝送システムは、通信キャリアの光伝送システムに関する投資が端境期に入ったことによる減収影響がありました。さらに、新規ビジネス対応などの先行投資を進めたほか、前年同期に欧州子会社の退職給付制度の一部バイアウトに伴う一時的な利益計上があったことにより減益となりました。



コビキタスソリューション

● パソコンは、第1四半期まで続いたOSの製品サポート終了に伴う買い替え需要が第2四半期は減速し、上期合計の販売台数は前年同期より減少しましたが、新旧モデル共に販売価格が安定的に推移したほか、コストダウンを推進したことにより、採算性が改善しました。
● 携帯電話は、前年度に実施した構造改革による効果や、品質安定化による対策費用の減少、コストダウンなどにより大幅に改善しました。



デバイスソリューション

● LSIIは、減収影響があったものの、前年度に実施した早期退職優遇制度などによる固定費削減効果や円安効果によりほぼ前年同期並みとなりました。
● 電子部品は、円安効果や通信半導体会社清算に伴う開発費負担の軽減効果はありましたが、半導体パッケージの減収影響や価格競争激化の影響に加え、前年同期に国内子会社の退職給付制度の改訂に伴う一時的な利益計上があったことにより減益となりました。